

(お知らせ)

※ 数値等は全て速報値のため、
今後変更される可能性があります。

千葉県北西部を震源とする地震に係る自衛隊の対応について

令和3年10月8日
防衛省

概要	<ul style="list-style-type: none"> ○ 10月7日(木) 2241頃、千葉県北西部を震源とする最大震度5強(M5.9、深さ約7.5Km)の地震が発生。 ○ 同日2245、防衛大臣より「早急に本地震による被害状況を把握できるよう、関係府省庁及び自治体と緊密に連携し、情報収集に努めること」「今後の状況の推移に的確に対応するとともに、陸海空自衛隊が緊密に連携しつつ、人命救助を第一義として活動を実施する等、対応に万全を期すこと」との指示を发出。 ○ 2300以降、陸上自衛隊、海上自衛隊及び航空自衛隊の航空機及び地上部隊による被害情報の収集を実施。(活動は全て終了)
活動内容	<p>10月7日(木)の活動(人員19名・車両13両・航空機7機)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 2300以降、航空機7機により被害情報の収集を実施。 陸上自衛隊：東部方面航空隊(立川)UH-1J×1機(映像伝送機)、第1飛行隊(立川)UH-1J×1機、第4対戦車ヘリコプター隊(木更津)AH-1S×1機 海上自衛隊：第21航空隊(館山)SH-60K×1機 航空自衛隊：第6航空団(小松)F-15J×2機、百里救難隊(百里)UH-60J×1機 ○ 2310以降、陸上自衛隊の初動対応部隊(Fast-Force)により被害情報の収集を実施。 第1普通科連隊(練馬)人員4名・車両4両、第32普通科連隊(大宮)人員10名・車両6両、第1偵察隊(練馬)人員5名・車両3両
	<p>10月8日(金)の活動(人員18名・車両10両・航空機4機)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 0540以降、航空機4機により被害情報の収集を実施。 陸上自衛隊：東部方面航空隊(立川)UH-1J×1機(映像伝送機)、第1飛行隊(立川)UH-1J×1機、海上自衛隊：第21航空隊(館山)SH-60K×1機 航空自衛隊：百里救難隊(百里)UH-60J×1機 ○ 0530以降、陸上自衛隊第1偵察隊(練馬)人員18名・車両10両により被害情報の収集を実施。
	<p>東京都庁に4名(第1師団司令部×2名、東京地方協力本部×2名)、千葉県庁に2名(千葉地方協力本部)、埼玉県庁に2名(埼玉地方協力本部)の連絡員(LO)をそれぞれ派遣。</p>

位置関係図

【小松基地】
第6航空団(F-15J)

【立川駐屯地】
東部方面航空隊(UH-1)
第1飛行隊(UH-1)

凡例

- : 陸自駐屯地
- : 海自基地
- : 空自基地



【百里基地】
百里救難隊(UH-60)

【大宮駐屯地】
第32普通科連隊

【練馬駐屯地】
第1普通科連隊、
第1偵察隊

【木更津駐屯地】
第4対戦ヘリ隊(AH-1S)

【館山基地】
第21航空隊(SH-60)

部隊の活動状況



情報収集のため駐屯地を出発する陸上自衛隊の初動対処部隊



情報収集のための出発準備をする
東部方面航空隊のヘリコプター



東部方面航空隊のヘリコプター
(映像伝送機)が撮影した映像